

## 日本 EU 学会大会での報告希望（含推薦）の受付

日本 EU 学会企画委員長・臼井陽一郎

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

日本 EU 学会第 42 回（2021 年度）研究大会は、**2021 年 11 月 6 日（土）** および **7 日（日）** に愛知大学において開催されます。初日共通論題は「**アフター・コロナの EU 再生戦略—グリーンディールの射程**」、二日目午後は公開シンポジウムとして「**ポスト Brexit の EU 世界戦略—対外関係の再構築と加盟国間関係のゆらぎ**」というテーマを予定しております。

つきましては分科会（経済、法律、政治・社会分野等）の研究報告ならびにご推薦を募集いたしたいと存じます。またポスターセッションも実施いたしますので、こちらへの応募もよろしくお願いいたします。

報告は下記の通り、『日本 EU 学会年報』への（査読を経た上での）掲載を前提としております。研究大会での報告を希望しない場合の『日本 EU 学会年報』への投稿につきましては、**2021 年 10 月 20 日**までに提出された場合に、当該年度の「年報」掲載対象といたします。詳細は学会 Web サイトをご確認ください。

会員の皆様からの積極的な報告希望の提案を期待いたします。

### 研究大会での報告を申込み際の注意点

報告希望を出される場合、以下の点につき特にご注意頂きますようお願い申し上げます。

1. 研究大会でのご報告は、日本 EU 学会年報への投稿を前提としてお願いしておりますので、ご了解いただきますようお願い申し上げます。
2. 「年報」は原著論文のための学術雑誌であり、二重投稿は認められておりません。そのため、年報に投稿予定の論文と同じ内容の論文を他の原著論文誌に投稿しないようご注意ください。また、他の原著論文誌に掲載済みもしくは投稿中の論文と同じ内容の論文を「年報」に投稿することもご遠慮ください。
3. 所定期日（10 月 20 日）までに完成原稿の提出がない場合、当該年度の学会年報への論文掲載のための査読対象になりません（年報掲載資格を失うこととなります）のあらかじめご了承下さい。なお、その場合でも、研究大会での報告は可能です。
4. ポスターセッションも実施されますので、発表希望が認められなかった場合にはポスターセッションでの発表を希望するか否かを申し込み用紙にご記入ください。

大学院生会員は、報告希望を出す際に、あわせて以下の書類を提出下さい。

1. 業績リスト(公刊された著書・論文一覧。書式は自由)
2. A4 用紙で 3 枚程度の報告要旨(含参考文献リスト)

### ポスターセッションへの参加を申込み際の注意点

報告希望を出される場合、以下の点につき特にご注意頂きますようお願い申し上げます。

1. ポスターセッションは大会 2 日目（11 月 7 日の昼休み）を予定しています。ポスターを会場に貼るだけの参加はできません。ポスター作成者本人が大会に参加してポスター

セッションの時間帯に説明を行う義務があります。

2. ポスターセッション参加者はペーパーを提出し、大会前後に学会 Web サイトに報告論文と同様にダウンロード可能な状態にすることも可能です。しかしこれは義務ではありませんので、ペーパーの提出は任意ですが、提出期限等の条件は通常の報告論文と同様とします。ポスターセッションでも他学会等との二重発表は認められておりません。既に他学会で仕様したポスターの利用はできませんので、ご注意願います。『年報』への掲載を希望する場合は別途執筆希望もご提出ください。
3. ポスターの作成方法、規格等詳細については、下記の「ポスターセッションについて」をお読み下さい。
4. 大学生会員は報告希望と同様に業績リストと A4 用紙で 3 枚程度の報告要旨を提出ください。申込時にポスター本体の送付はしないでください。

### 『日本 EU 学会年報』への執筆希望

学会誌『日本 EU 学会年報』第 42 号は、研究大会の報告を中心に編集する予定ですが、報告以外の研究論文および書評も掲載が可能です（2019 年度より大会報告を行わない場合には随時投稿が可能な制度に変更されております。なお大会報告は年報への投稿を前提としておりますので、大会での報告希望を出す場合には年報の執筆希望を別途提出する必要があります（ありません）。詳細は学会 Web サイトにある「投稿規定」をご参照下さい。

第 42 号に掲載を希望する場合の原稿の締め切りは 2021 年 10 月 20 日（水） とし、字数は、研究論文については 20,000 字以内（注、参考文献、図表を含む）で、これは研究大会の報告を論文とされる場合も同様です。また書評については 4,000 字以内（同上）です。

### 採否の決定と提出論文のレフェリー審査

報告者、ポスターセッション参加者については、企画委員会で検討したうえで選定させて頂きますが、企画委員会として別途報告者を推薦させて頂く場合もあります。最終的には、2020 年 4 月に開催予定の理事会で審議のうえ、決定する予定にしております。そのため、必ずしもご希望に添えない場合もありますので、予めご了解頂ければ幸いです。

また、論文の年報への掲載につきましては、レフェリー制度をとっておりますのでご承知おきください。

完成原稿提出の際には、日本 EU 学会の「投稿規程」「執筆要領」「レフェリー規程」（学会ホームページおよび年報に掲載）をいま一度ご精読頂きますようお願い申し上げます。

### 報告希望・執筆希望の締切り

準備の都合により、別紙「申込要領」に従い、アンケート用紙（ファイルは日本 EU 学会 Web サイトからダウンロード可能）に必要事項をご記入のうえ、2021 年 2 月 26 日（金）必着で添付ファイルにてお送りください。

以上ご案内申し上げます。

敬具